

科学技術支援委員会活動報告

平成25年9月12日

次代を担う子供たちに、科学のおもしろさや科学技術と日常生活との関わりを楽しく学ぶ場を提供することを目的として、「きて!!未来の技術がいっぱい」が産総研関西センターで開催され公益財団法人 日本技術士会 近畿本部が初参加しました。

- 1、開催日：平成25年8月3日（土） 9：45～16：30
- 2、主催：独立行政法人 産業技術総合研究所関西センター（池田）
- 3、主内容：サイエンス実験ショー，技術士による実験工作教室，身近な食べ物からDNAを取ってみよう，大阪科学技術館おもしろ実験ショー，メダカの学校，小さな本格ロボット，地震と津波の話，展示ブース 等
- 4、日本技術士会 近畿本部出展内容
 - ・技術士による実験工作教室1 電気と磁石 おもしろ実験工作 90分 10:00～11:30
 - ・技術士による実験工作教室2 ワイヤーで作る多面体分子模型 90分 12:00～13:30
 - ・技術士による実験工作教室3 それは固体？液体？ゲルって何だ？90分 14:00～15:30
- 5、当日参加協力技術士（敬称略）
亀尾、佐伯、宮西、 飯野（写真） （科学技術支援委員会）
- 6、実施状況等

今回は技術士会近畿本部として堺市に続き2回目でありましたが当日は1,550人を超える入場者があり、トラブルもなく、大盛況のうちに終了しました。技術士のブースはテーブル形式で9グループに分けて講師の指導のもと各テーブルで各自に物を作ってもらいました。各90分の授業でしたが各授業40人～50人の子供たちが意気込みと言いますか目の輝きが違っていました。展示物に興味を示した子供たちの「面白かった」「勉強になった」「来年も又、来たい」等の感想も聞き、参加の意義は大いにあったと思われれます。父兄も子供たちと一緒にものづくりをしていました。今後も産総研と関係を深め、教育関係の協力体制を充実させて行きたいと思えます。



7、今後の予定

今年高石市の公民館主催や堺市で小中学生対象に理科実験教室、又来年には大阪市の区民ホールで親子ものづくり教室への参加が技術士会近畿本部に要請されています。

8、会員の皆様へのお願い

技術士の皆さんも科学技術支援を行っておられる方々が多数おられると思えます。現在、近畿本部の科学技術支援委員会に登録されている方は17名です。近畿本部のホームページにも申込書や活動報告の動画等掲載していますが科学技術支援の指導員として、多くの方々に参加、協力していただくことを宜しくお願ひします。

<http://www.ipej-knk.jp/iinkai.html> 近畿本部 ■科学技術支援委員会のコーナーまで。

文責：近畿本部科学技術支援委員会
以上